

# 無限 MUGEN

## 71110-XNTB-K0S0 FRONT UNDER SPOILER

### 取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。  
本書をよくお読みになり、お取り付けくださいますようお願い申し上げます。  
取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡しください。

### お取り付けの前に

- ・ 開梱後は、構成部品表を参照し梱包物に不足や破損がないことを確認してください。
- ・ 取り付け前に、適合車種と製品色を確認してください。

〈適合車種〉

ZR-V e:HEV 6AA-RZ4・6

〈色記号〉

無限色	ホンダ色記号	色名
ZB	—	艶消し黒
ZZ	—	未塗装

- ・ 本製品の改造、取り付け不良、誤使用により発生した不具合や事故等について弊社は一切責任を負いかねますのでご了承ください。

製品についてのご質問やご不明な点がございましたら下記までご連絡ください。

株式会社 M-TEC 商品事業部

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

営業時間 10:00～12:00, 13:00～17:00 (土日・祝日・弊社指定定休日を除く)

## ■ 安全上のご注意

取り付け作業者および使用されるお客様が傷害を負う可能性があることや、取り付け作業に関するアドバイスなどを下記の表示を使用し説明しています。

### ▲ 危険

指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至るもの

### ▲ 警告

指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至る可能性があるもの

### ▲ 注意

指示に従わないと、傷害を負う可能性があるもの

### アドバイス

車両または製品の故障や破損を防ぐためのアドバイス、知っておいていただきたいこと



禁止事項

## ■ 取り付け作業者および使用されるお客様へのご注意

### ▲ 警告

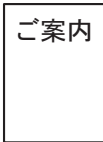


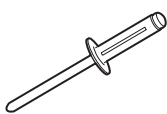
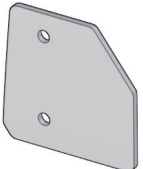
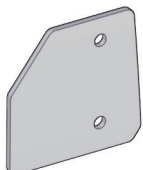
- ・ フロント アンダー スポイラーが事故や接触により破損や変形した場合は、ただちに交換するか取り外してください。そのままの状態での走行は、事故発生の原因となる恐れがあります。

### アドバイス

- ・ 本製品の取り付け、純正部品の取り外しおよび取り付けは、サービス マニュアルと本書に従ってください。また、作業はホンダ ディーラーや自動車整備工場で行ってください。
- ・ 作業環境として20℃以上の温度を保ち、ほこりのたたない場所での作業を推奨します。
- ・ 両面テープの接着不良を防ぐため、取り付け後24時間は、雨・水などで濡れないようご注意ください。
- ・ フロント アンダー スポイラーの取り付けによってバンパー部の地上高が低くなり、縁石、駐車場の車止めや段差等の通過の際、フロント アンダー スポイラーを擦る恐れがありますので、十分注意して運転してください。
- ・ 自動洗車機での洗車は避けてください。フロント アンダー スポイラーに無理な力が加わり、破損の原因となる恐れがあります。
- ・ 定期的にスクリューのゆるみやガタ、両面テープの剥がれがないことを点検し、取り付け状態を確認してください。

## ■ 構成部品表

No.	部品イメージ	部品名称	数量	備考
①		フロント アンダー スポイラー	1	
②		Jナット	2	
③		クリップ	3	
④		タッピング スクリュー	2	
⑤		スペーサー	8	2枚余ります (調整用)
⑥		ラバー ワッシャー	2	
⑦		ステッカー	1	
⑧		PACプライマー	1	仕様により余ります
⑨		型紙	1	

No.	部品イメージ	部品名称	数量	備考
⑩		WEB取説ご案内シート	1	
⑪		モール (グレー)	1	・未塗装品のみ ・仕様により余ります
⑫		モール (ブラック)	1	・未塗装品のみ ・仕様により余ります
⑬		リベット	4	未塗装品のみ
⑭		左プレート	1	未塗装品のみ
⑮		右プレート	1	未塗装品のみ

## 必要工具/用具

- ・ リベッター
- ・ ドリル刃 Φ3、Φ6、Φ10
- ・ ウェス
- ・ マスキング テープ
- ・ スケール
- ・ クリップ リムーバー
- ・ プラス スタック ドライバー
- ・ ハサミ
- ・ キリ
- ・ スキージ (へら)
- ・ ドリル
- ・ イソプロピル アルコール
- ・ カッター
- ・ ガムテープ

## フロント アンダー スポイラーの塗装

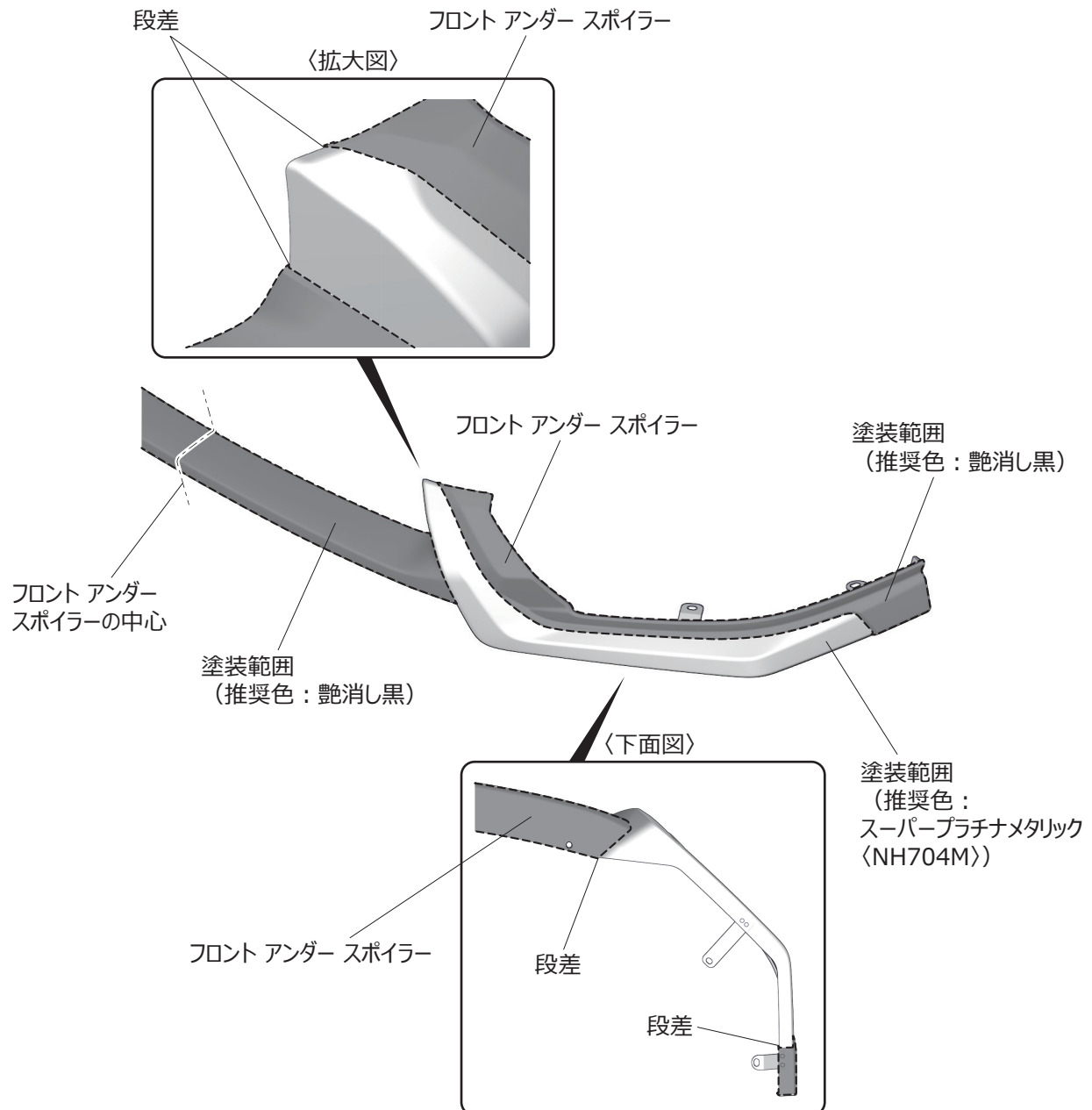
### 1. 以下の内容を確認する。

- |                       |      |
|-----------------------|------|
| ・ 未塗装フロント アンダー スポイラー  | 手順2へ |
| ・ 塗装済みフロント アンダー スポイラー | 手順7へ |

## 2. フロント アンダー スポイラーを塗装する。

### アドバイス

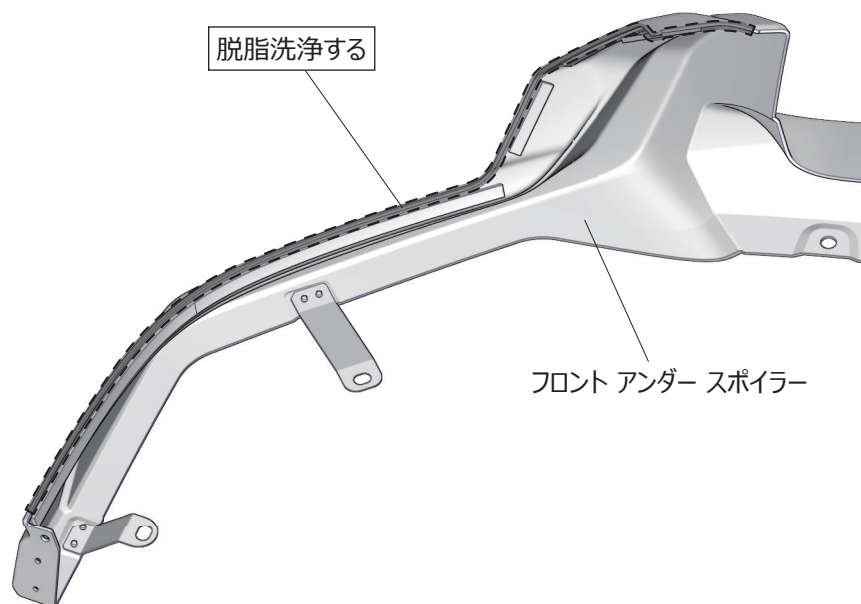
- 乾燥は、常温乾燥を推奨。  
【推奨塗料】2液性アクリル ウレタン樹脂塗料（常温乾燥タイプ）
- 強制乾燥での上限温度は60℃です。上限温度以上に加熱すると変形する可能性があるため、注意すること。
- 塗料メーカーの取扱説明書に従い有機溶剤中毒及び引火事故等の危険防止に努め、作業を行うこと。
- 遠赤外線機でのスポット乾燥は行わないこと。



右側も同様

### 3. フロント アンダー スポイラーを脱脂洗浄する。

〈裏面図〉



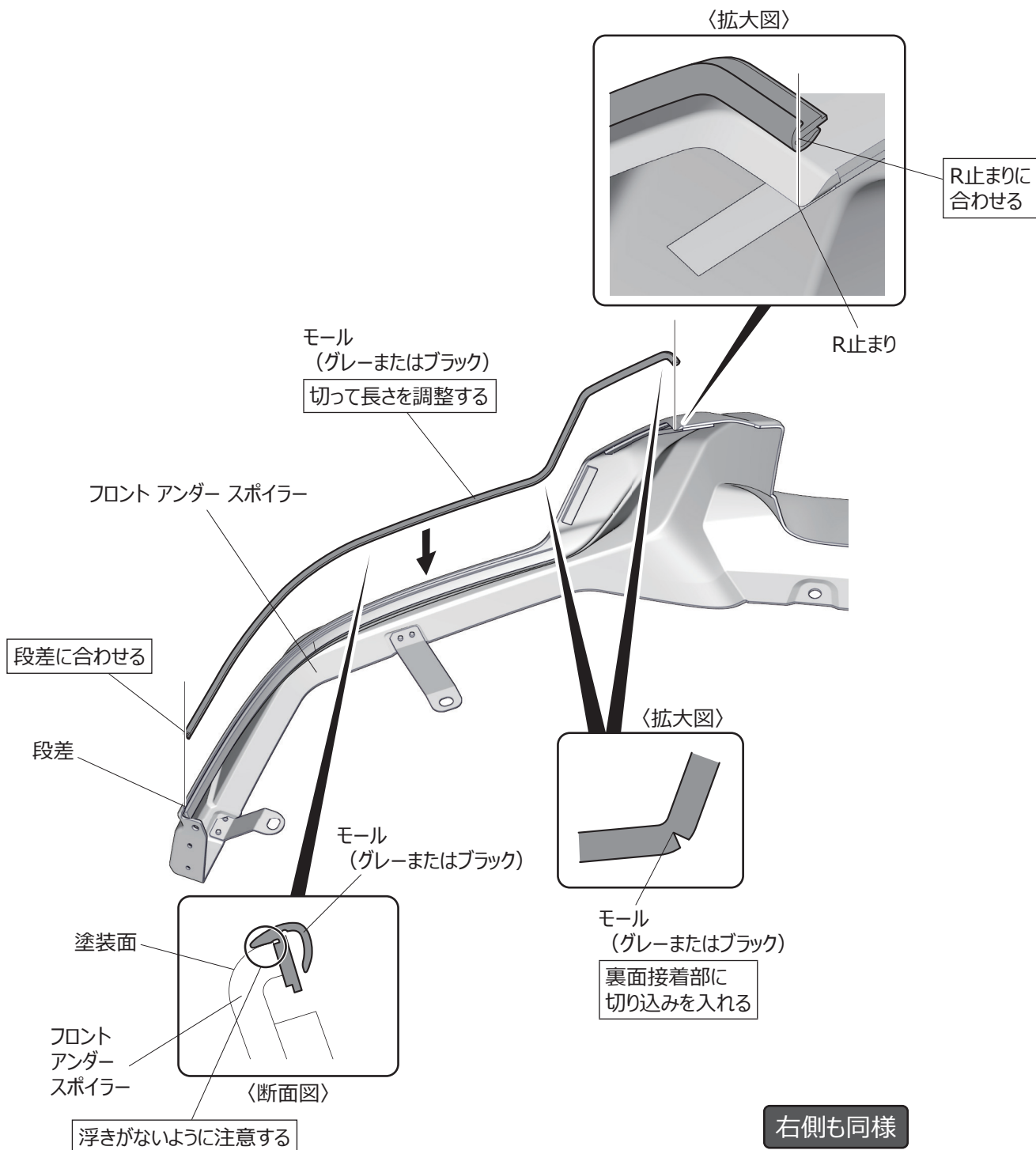
右側も同様

#### 4. モール（グレーまたはブラック）をフロント アンダー スポイラーに貼り付ける。

### アドバイス

- 接着力を向上させるため、両面テープ貼り付け時には作業環境温度が20℃以上の状態で行い、温度が低いときには、両面テープまたはフロント アンダー スポイラーをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。その際、部分的に温め過ぎると熱変形する場合があるため注意すること。
- 車体色が明るい場合のモール推奨色：グレー
- 車体色が暗い場合のモール推奨色：ブラック

〈裏面図〉

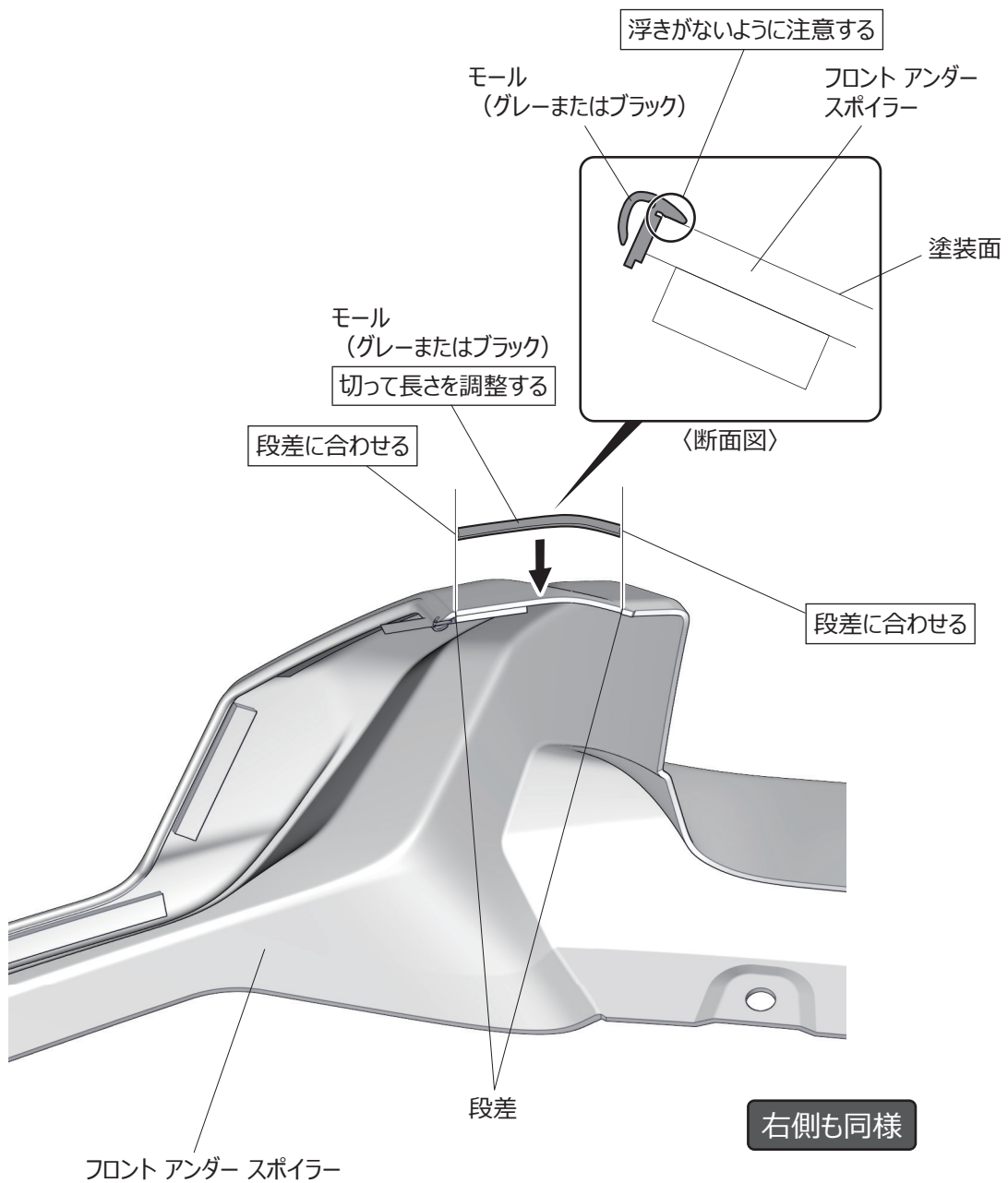


## 5. モール（グレーまたはブラック）をフロント アンダー スポイラーに貼り付ける。

### アドバイス

- ・ 接着力を向上させるため、両面テープ貼り付け時には作業環境温度が20℃以上の状態で行い、温度が低いときには、両面テープまたはフロント アンダー スポイラーをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。その際、部分的に温め過ぎると熱変形する可能性があるため注意すること。
- ・ 車体色が明るい場合のモール推奨色：グレー
- ・ 車体色が暗い場合のモール推奨色：ブラック

〈裏面図〉

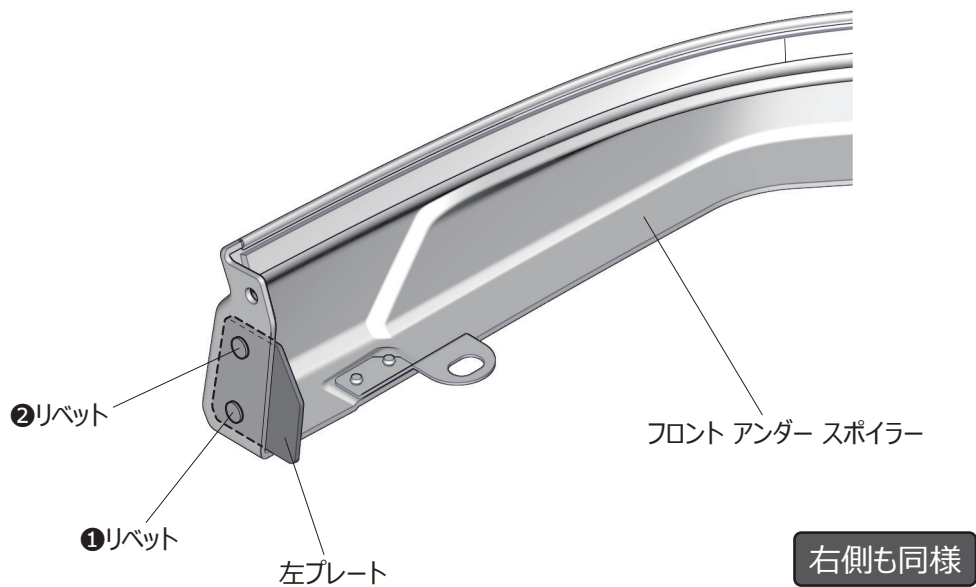


## 6. 左プレートをフロント アンダー スポイラーに取り付ける。

### アドバイス

- ・ 図に示す順番でリベットを取り付けること。

〈裏面図〉



## 車両部品の取り外し

### アドバイス

- 作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。

## 7. 車両をリフトアップまたはジャッキアップする。(サービスマニュアル参照)

### ⚠ 危険

- ジャッキアップの際は、リジットロックを使用し、車両が安全な状態であることを確認すること。

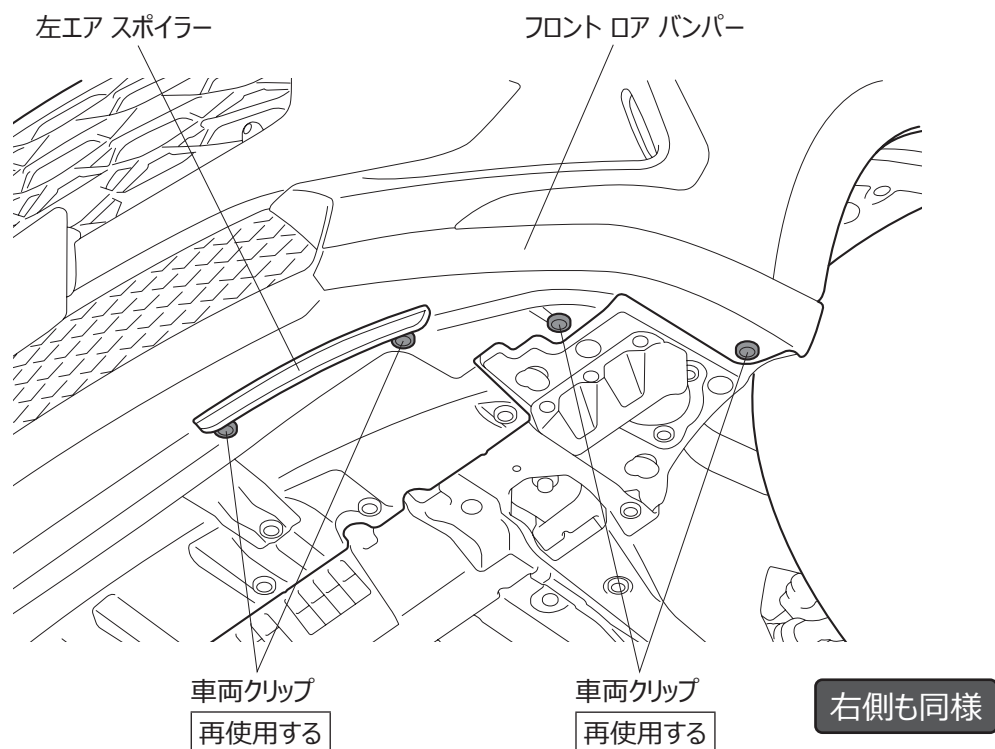
## 8. エアスポイラーを取り外す。(サービスマニュアル参照)

## 9. 車両クリップを取り外す。

### アドバイス

- 車両クリップは再使用するため、紛失や破損に注意すること。

〈下面図〉



## 10. フロントロアバンパーからフロントロアガーニッシュを取り外す。(装着車のみ)

### アドバイス

- フロントバンパーを外して(サービスマニュアル参照)取り外すこと。フロントロアガーニッシュ取り外し後にフロントバンパーを復元すること。
- フロントロアガーニッシュは再使用しない。

# ■ フロント アンダー スポイラーの取り付け

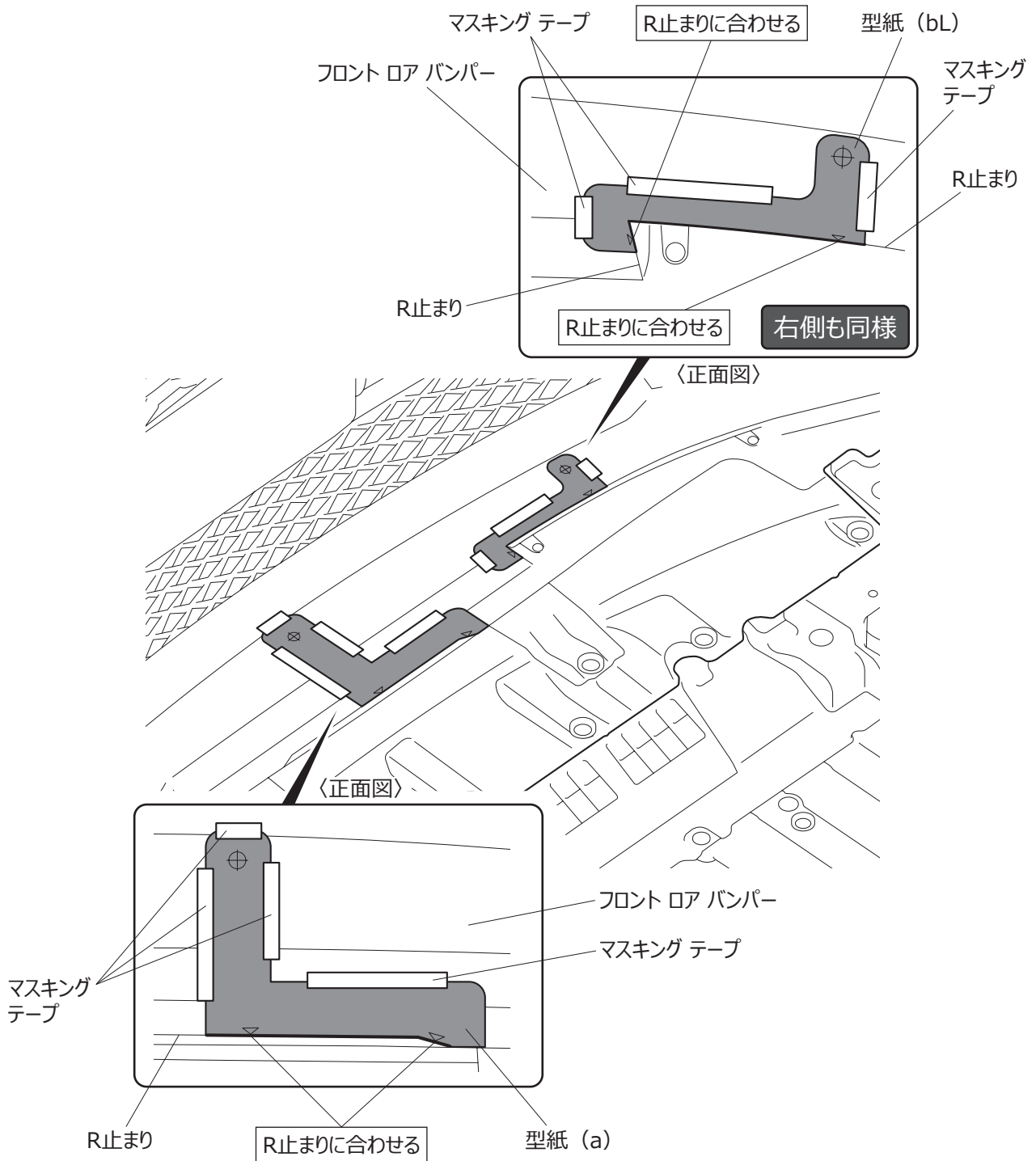
## アドバイス

- 作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。

11. 型紙 (a、b) を切り取る。

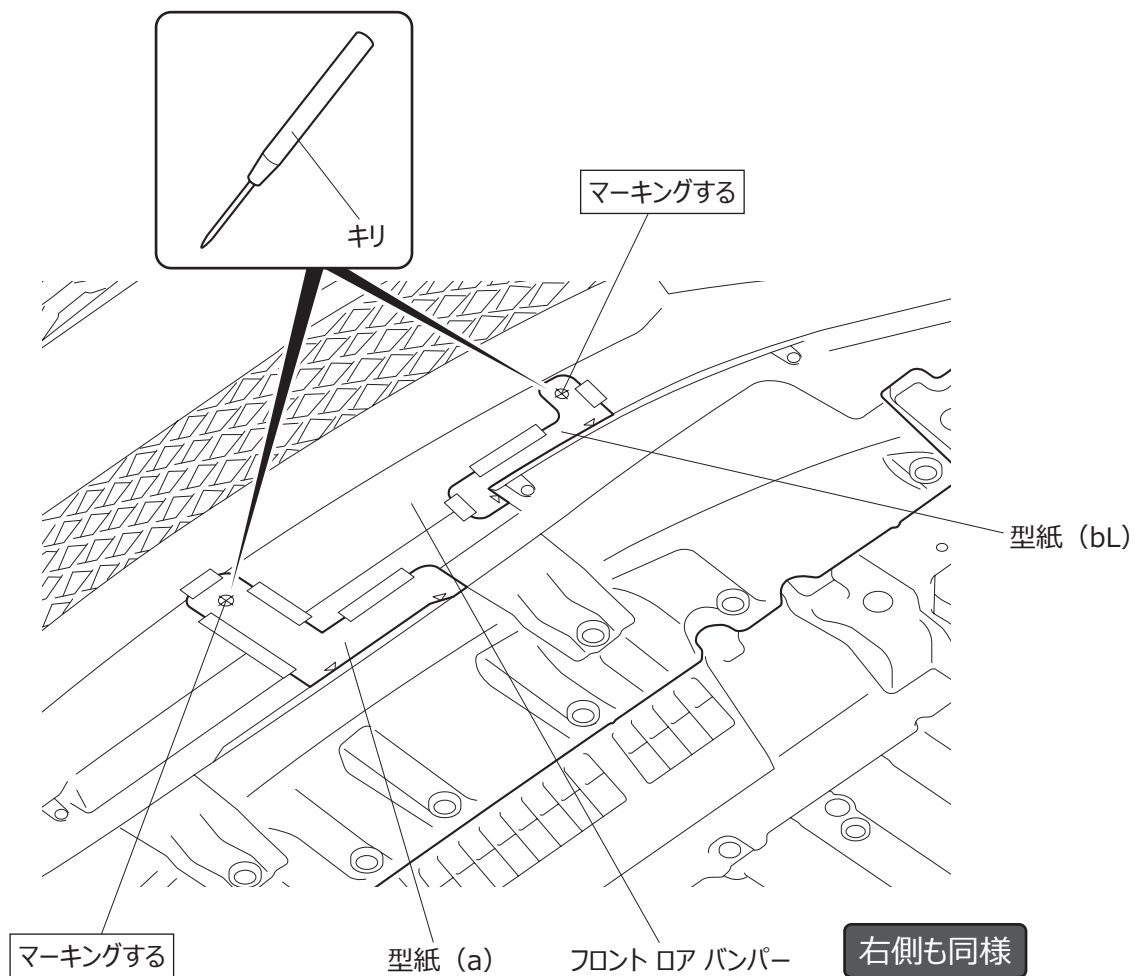
12. 型紙 (a、bL) をフロント ロア バンパーに貼り付ける。

〈下面図〉



### 13. フロント ロア バンパーにマーキングする。

〈下面図〉



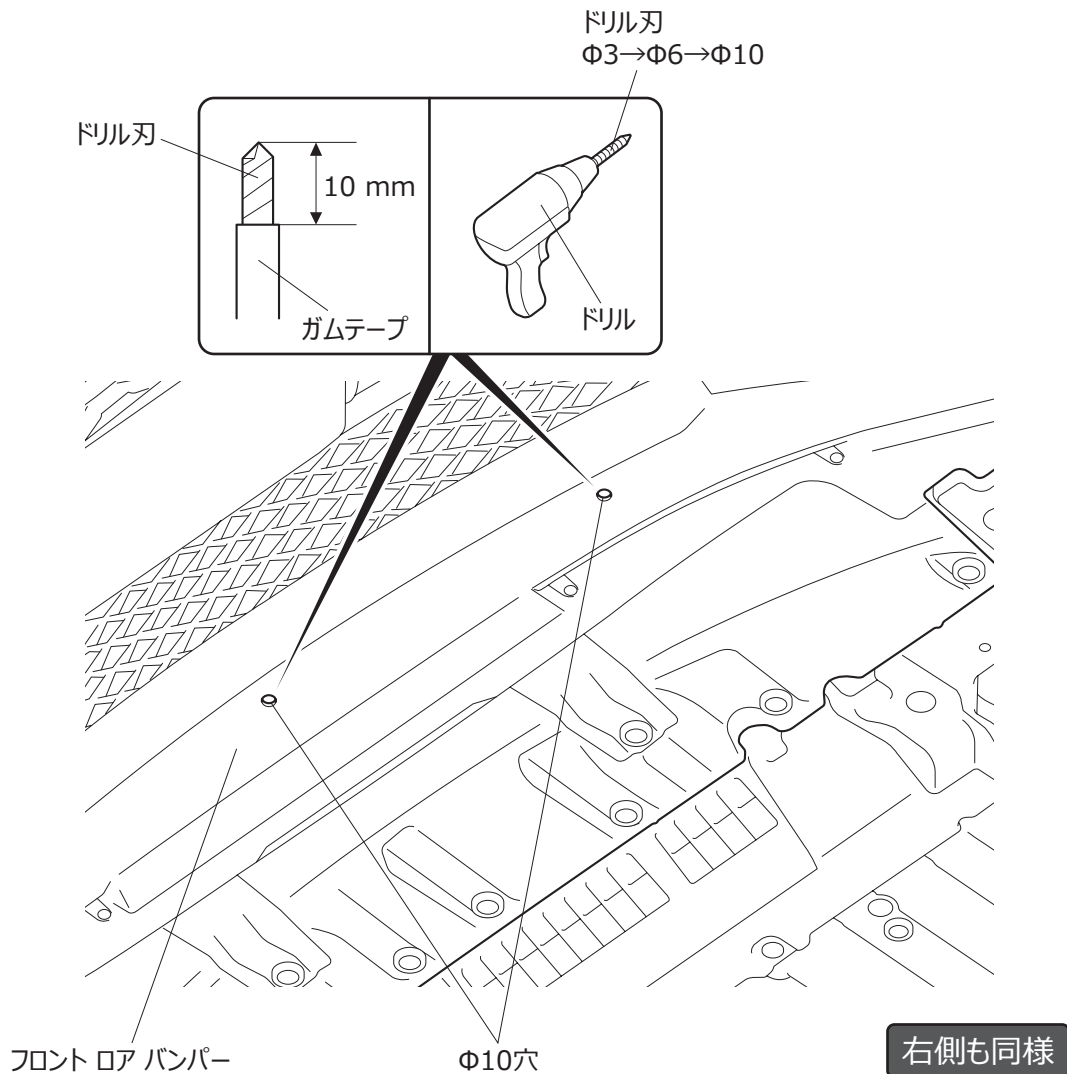
### 14. 型紙 (a、bL) を剥がす。

15. ガムテープをドリル刃に貼り、フロント ロア バンパーに穴をあける。

▲ 注意

- ・ ドリルを使用する際は、ケガなどに十分注意して作業すること。

〈下面図〉



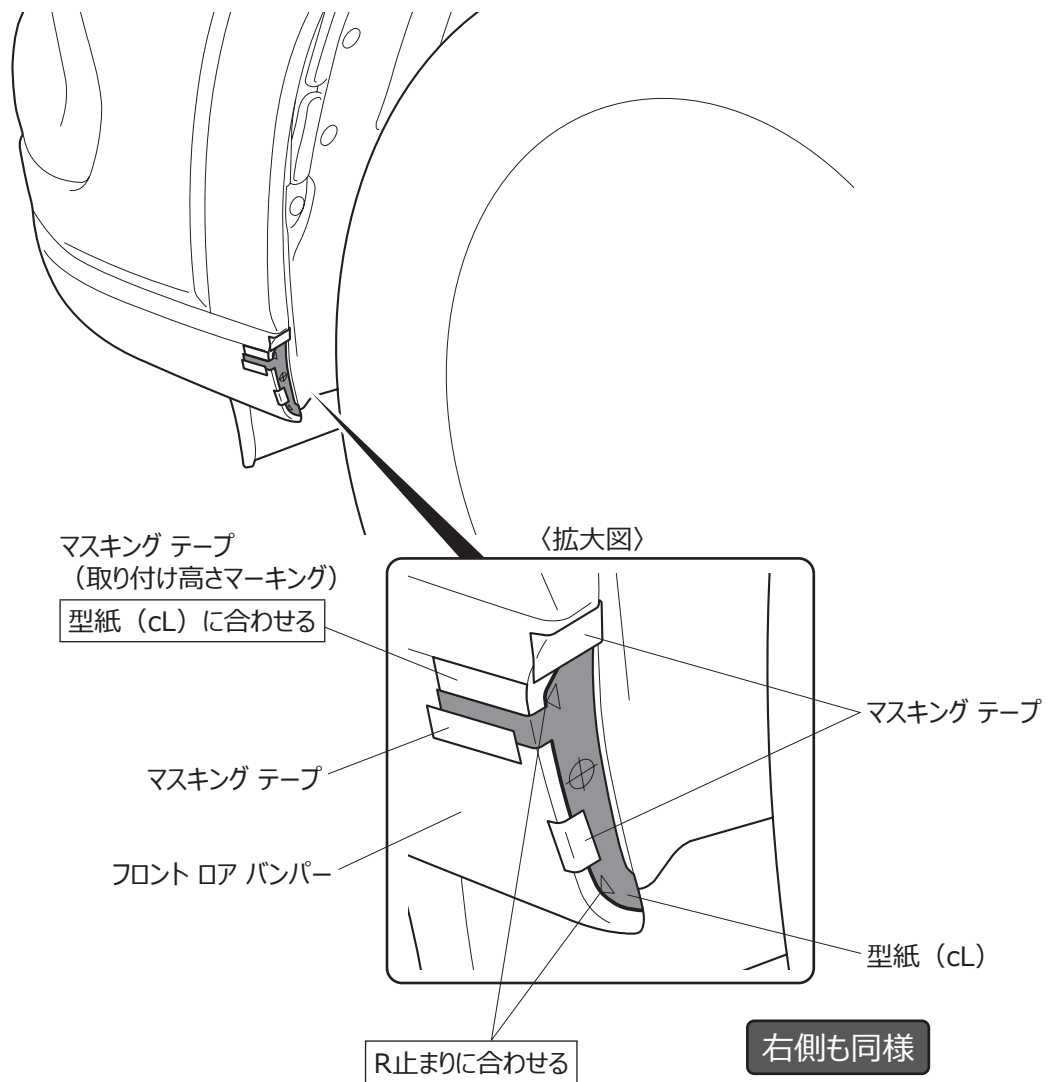
16. バリを除去する。

17. エア スポイラーを復元する。(サービス マニュアル参照)

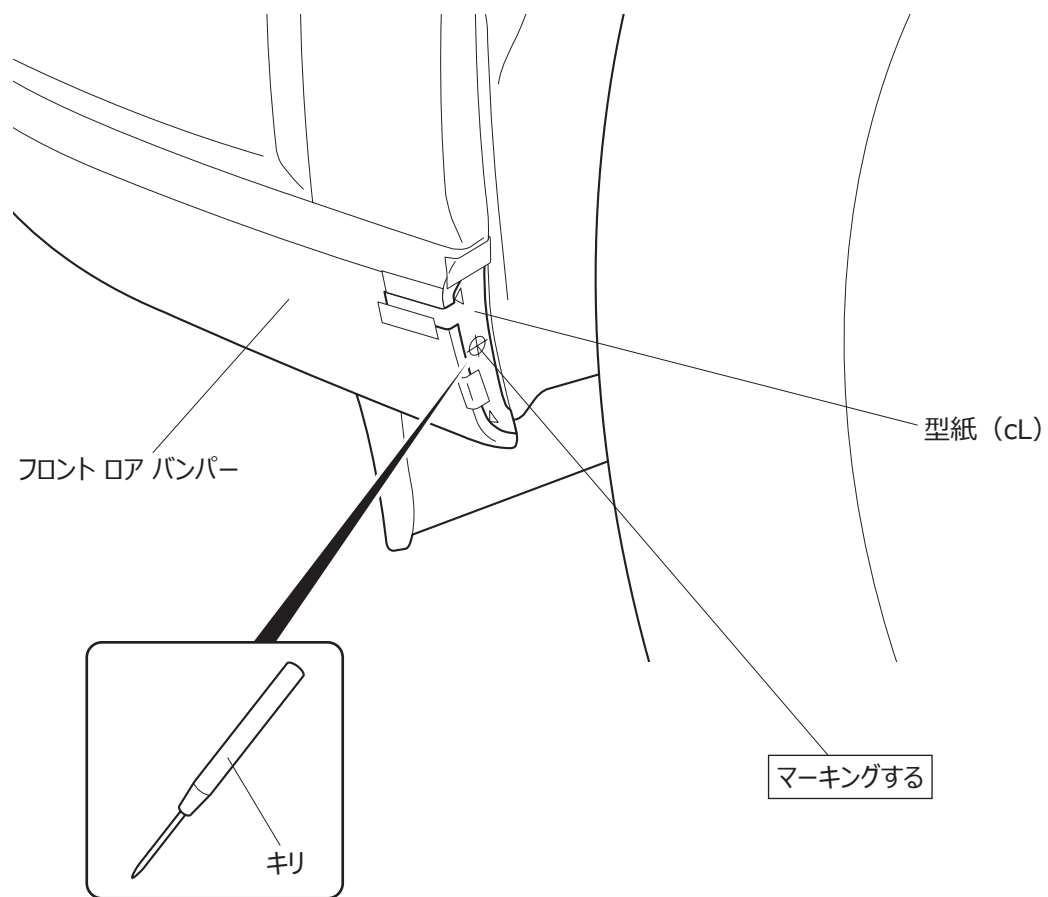
18. 型紙 (c) を切り取る。

19. 型紙 (cL) をフロント ロア バンパーに貼り付ける。

20. マスキング テープ (取り付け高さマーキング) をフロント ロア バンパーに貼り付ける。



## 21. フロント ロア バンパーにマーキングする。



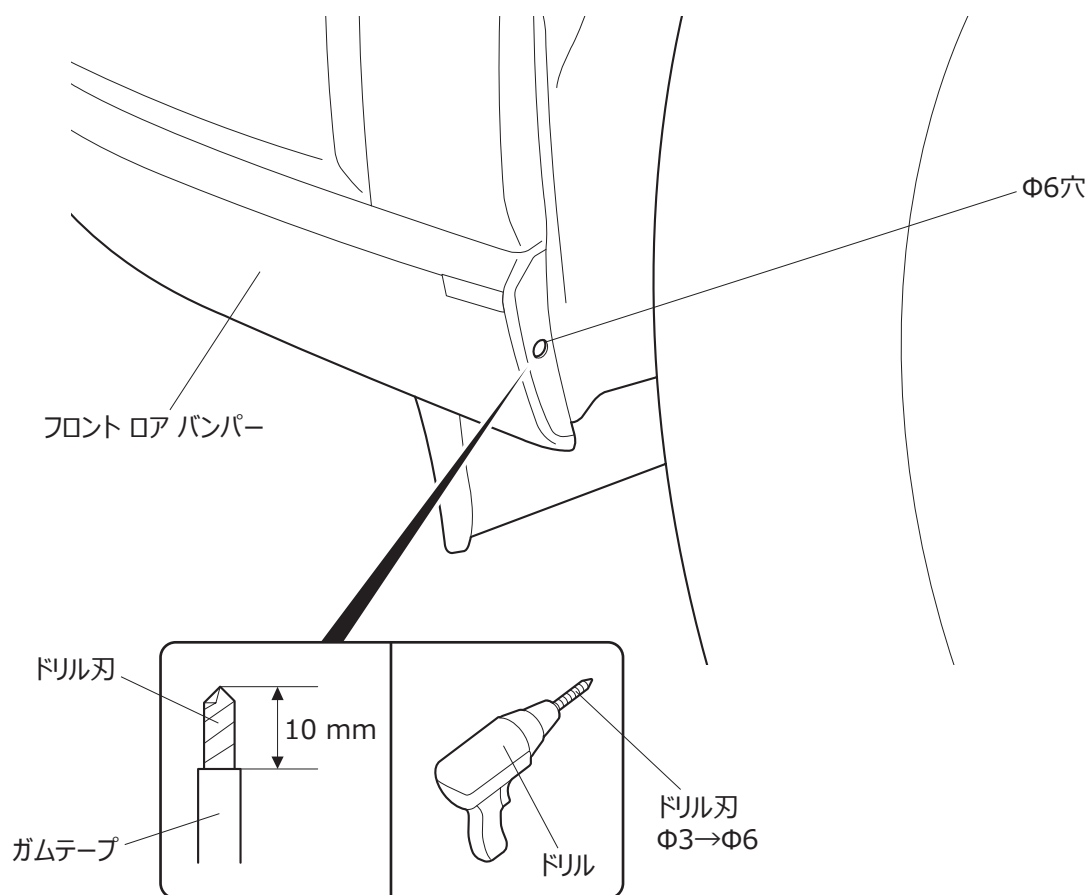
右側も同様

## 22. 型紙 (cL) を剥がす。

## 23. ガムテープをドリル刃に貼り、フロント ロア バンパーに穴をあける。

### ▲ 注意

- ・ ドリルを使用する際は、ケガなどに十分注意して作業すること。



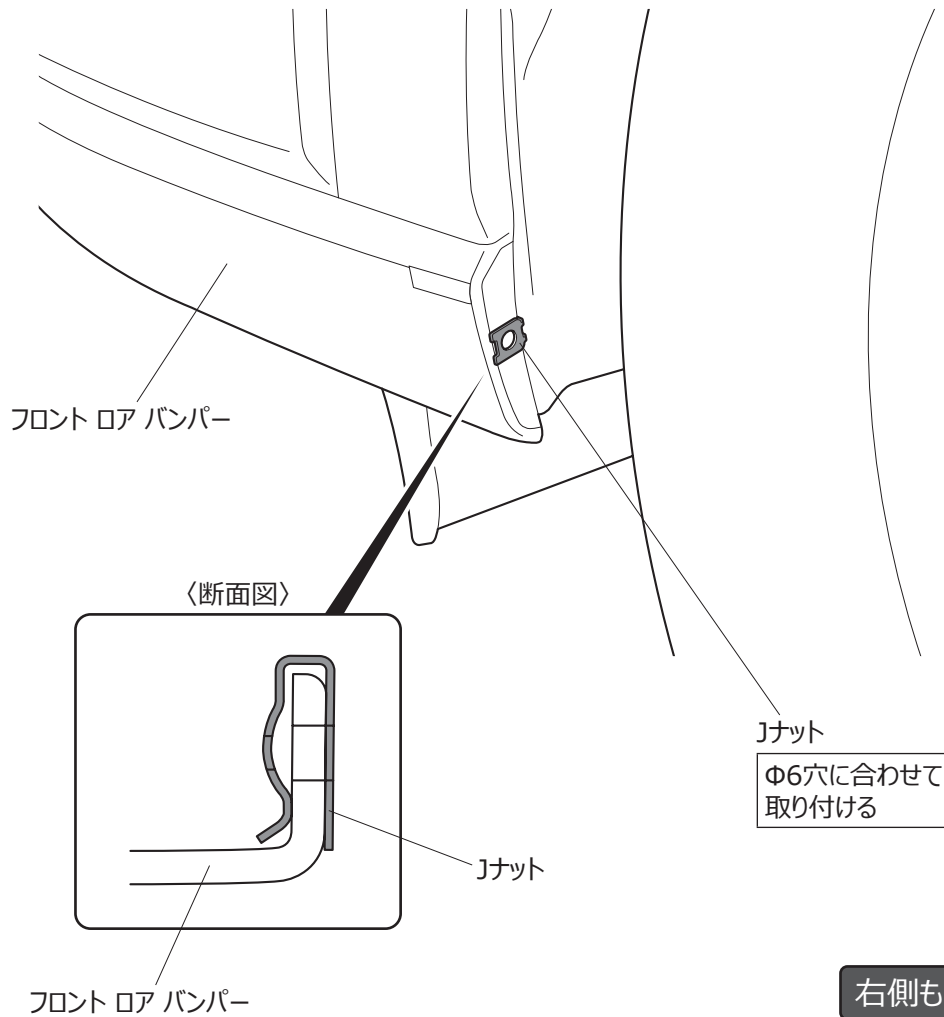
右側も同様

## 24. バリを除去する。

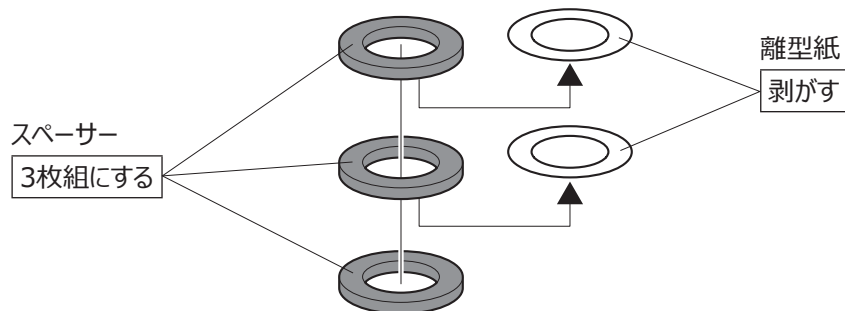
## 25. Jナットをフロント ロア バンパーに取り付ける。

### アドバイス

- ・ Jナットの取り付け向きに注意すること。



## 26. スパースー（3枚組）を2組作る。



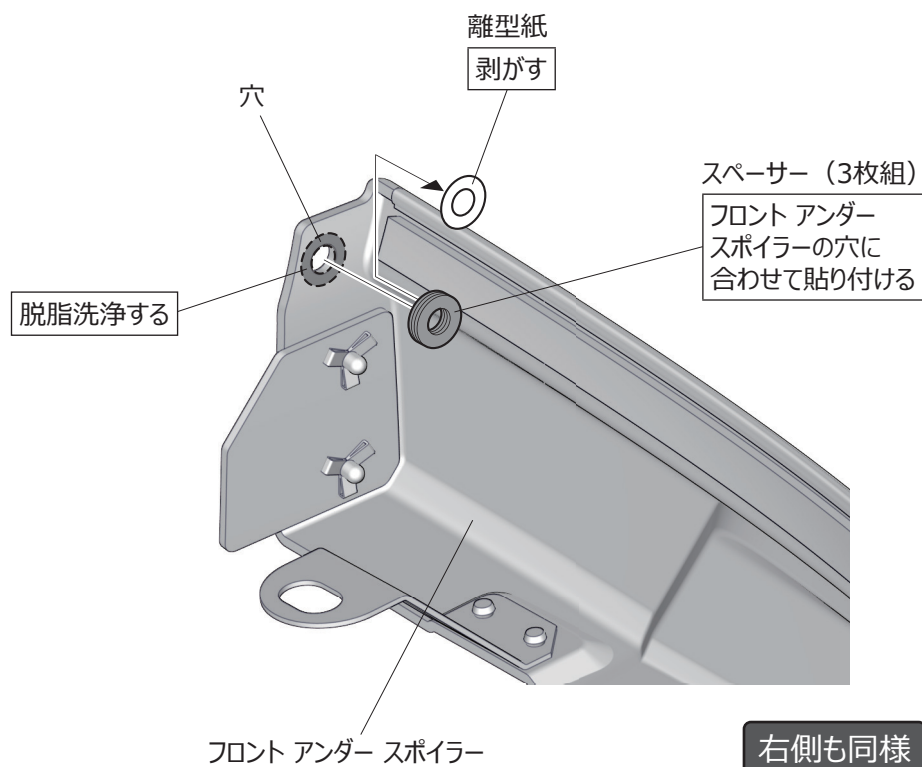
27. フロント アンダー スポイラーを脱脂洗浄する。

28. スパースー（3枚組）をフロント アンダー スポイラーに貼り付ける。

### アドバイス

- ・ フロント アンダー スポイラーを車両に取り付ける際、フロント ロア バンパーとのクリアランスに応じてスパースーを4枚組にすること。
- ・ 左右の枚数は合わせること。

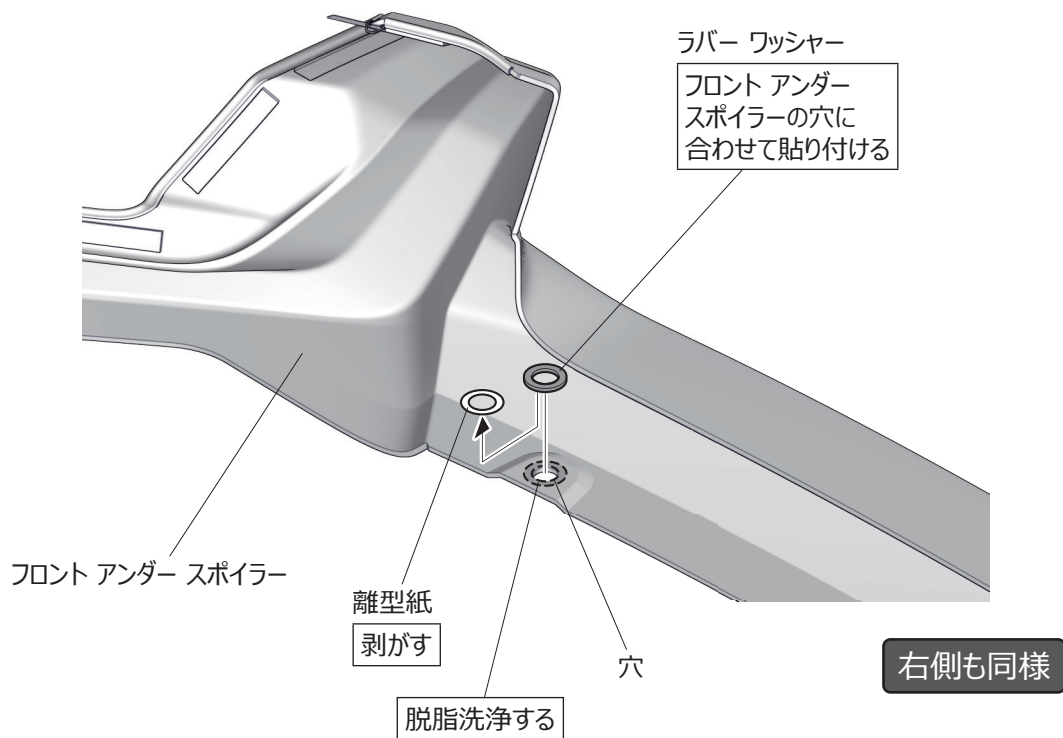
〈裏面図〉



29. フロント アンダー スポイラーを脱脂洗淨する。

30. ラバー ワッシャーをフロント アンダー スポイラーに貼り付ける。

〈裏面図〉



31. 以下の内容を確認する。

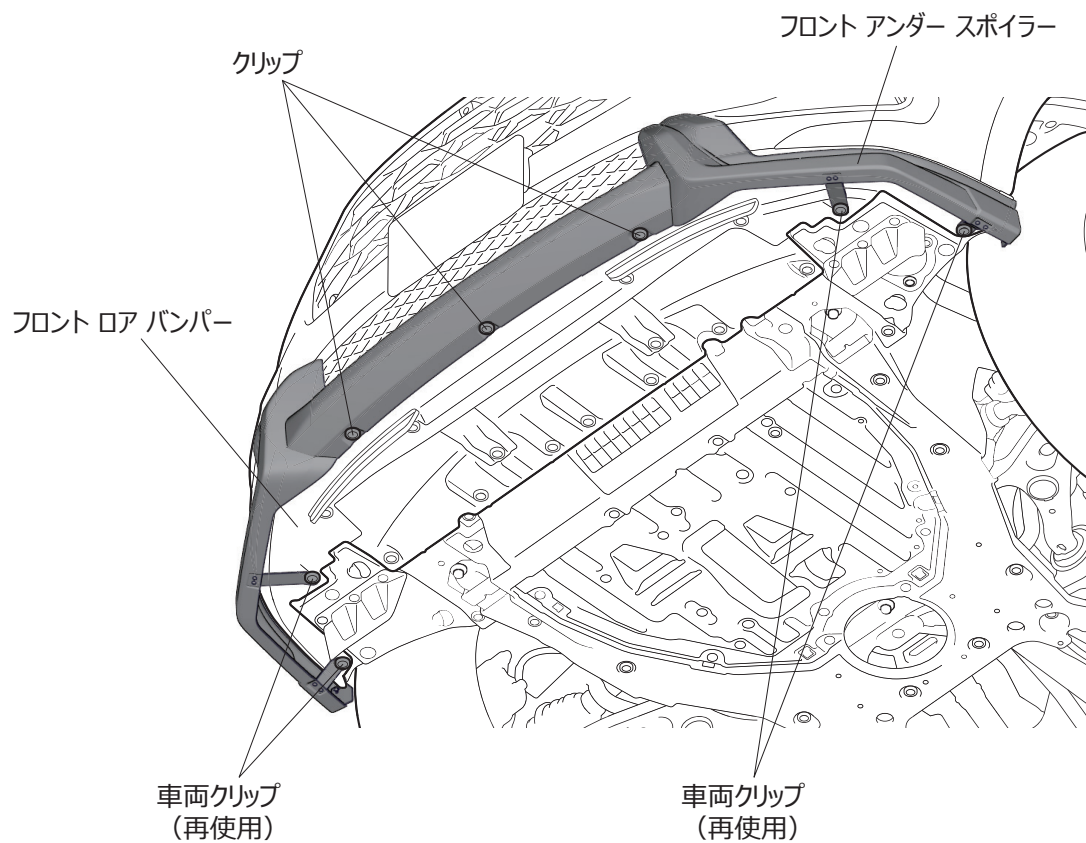
- ・ フロント ロア バンパーが塗装されていない (素地)
- ・ フロント ロア バンパーが塗装されている

手順32へ

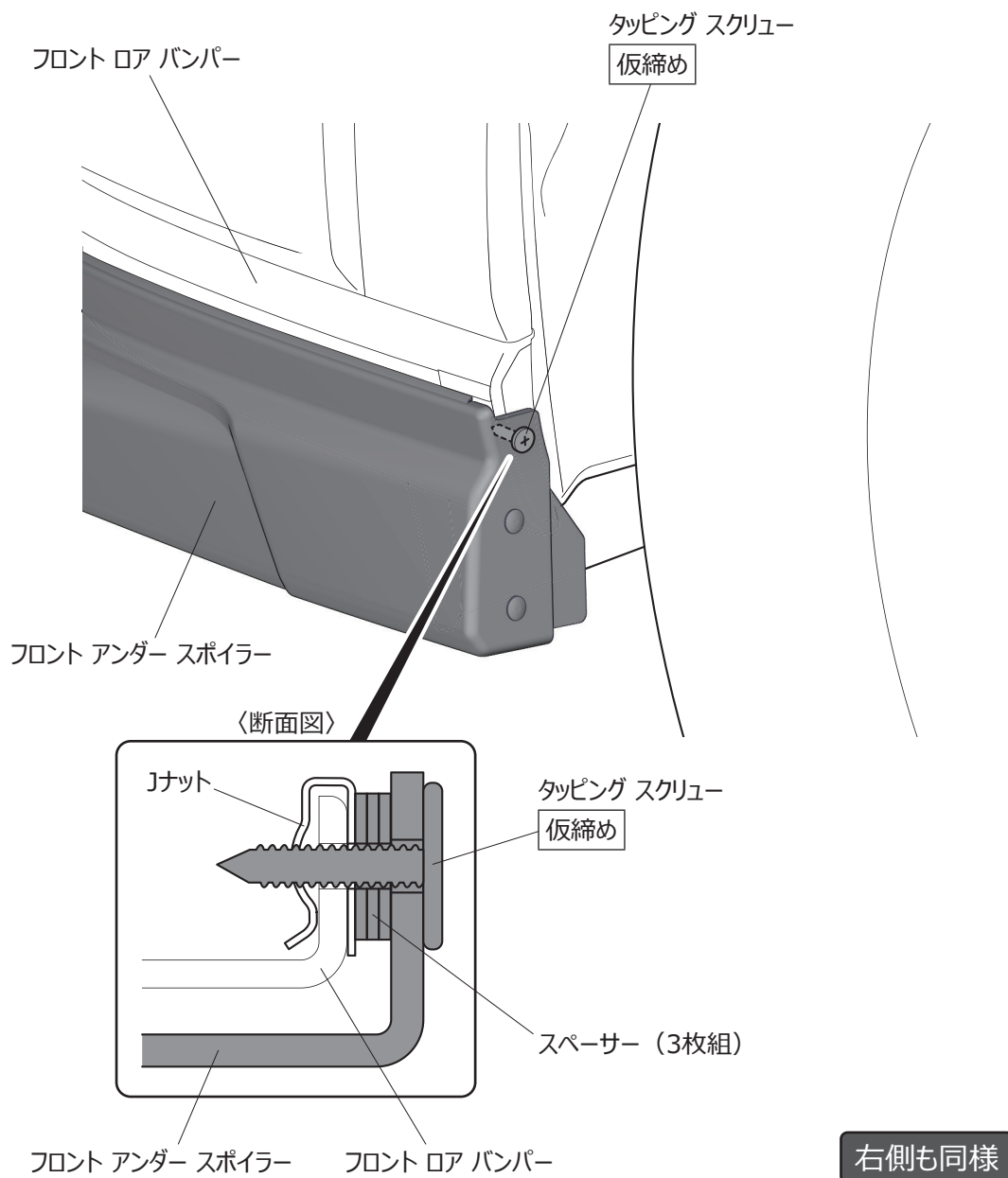
手順39へ

## 32. フロント アンダー スポイラーをフロント ロア バンパーに仮固定する。

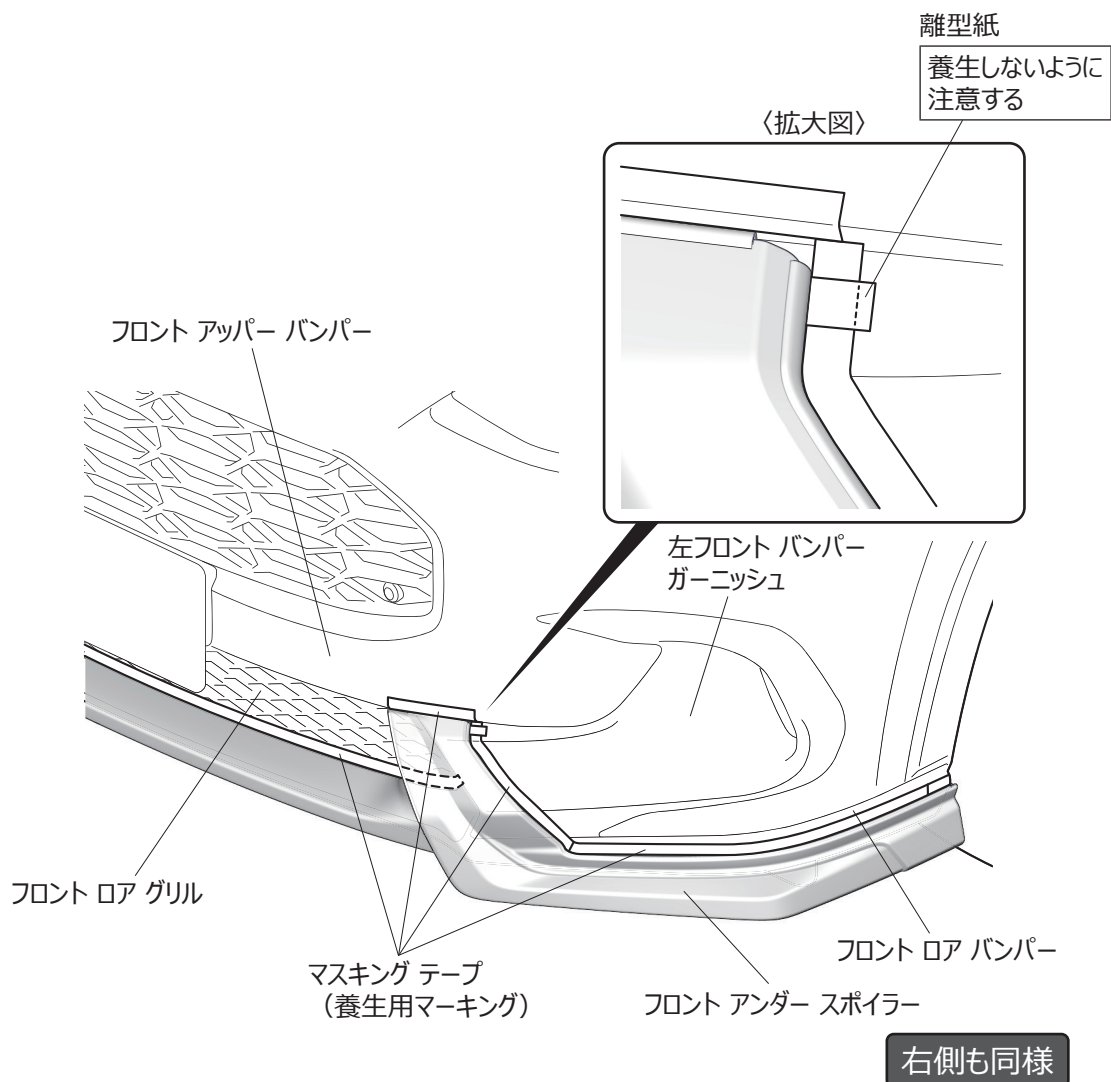
〈下面図〉



### 33. フロント アンダー スポイラーをフロント ロア バンパーに仮固定する。

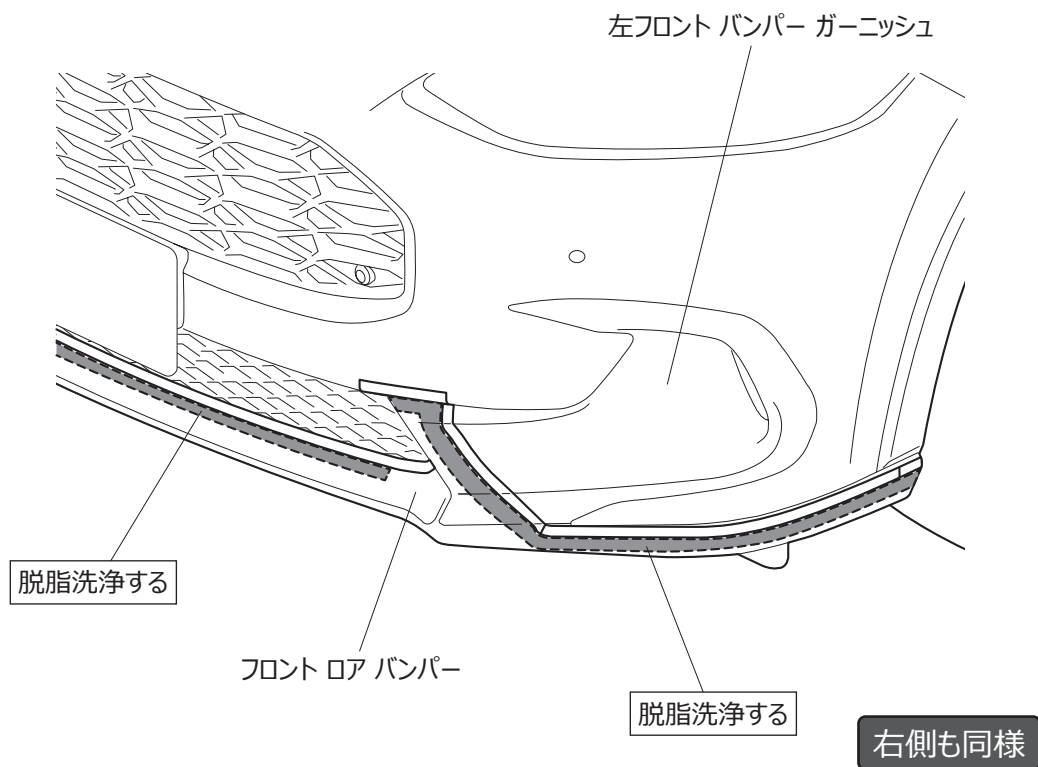


**34.** マスキング テープ (養生用マーキング) をフロント アッパー バンパー、フロント ロア バンパー、左フロント バンパー ガーニッシュ、フロント ロア グリルに貼り付ける。



**35.** フロント アンダー スポイラーを取り外す。

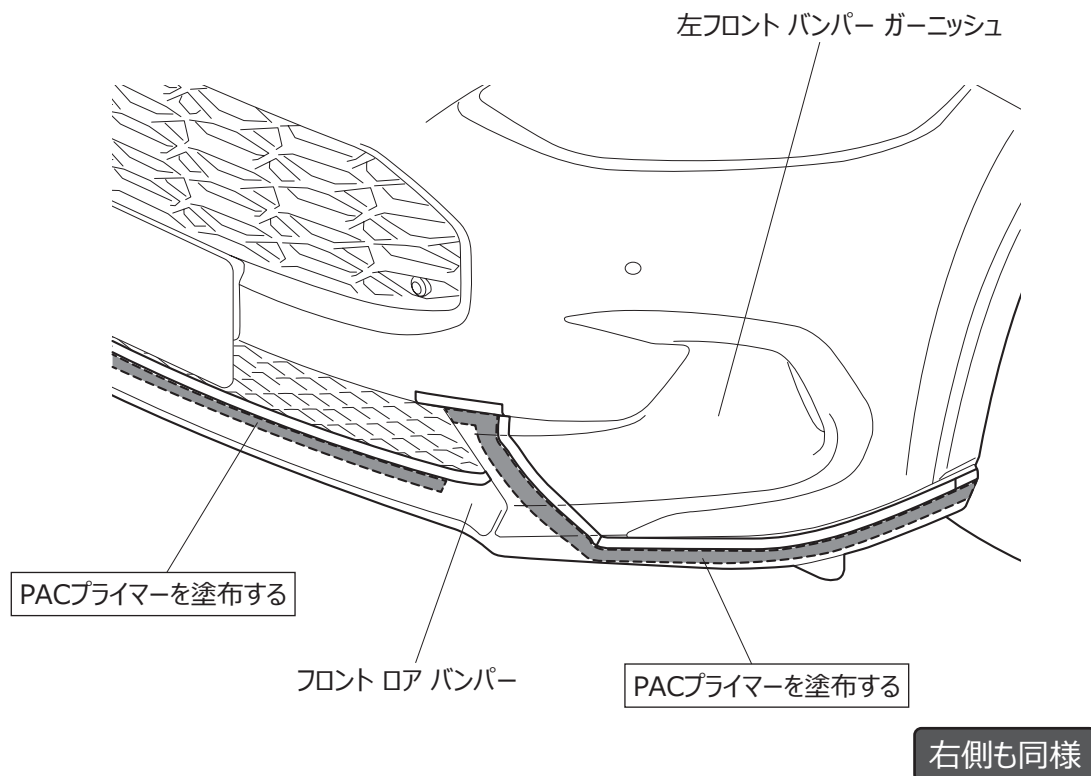
36. フロント ロア バンパーと左フロント バンパー ガーニッシュを脱脂洗浄する。



### 37. フロント ロア バンパーと左フロント バンパー ガーニッシュにPACプライマーを塗布する。

#### アドバイス

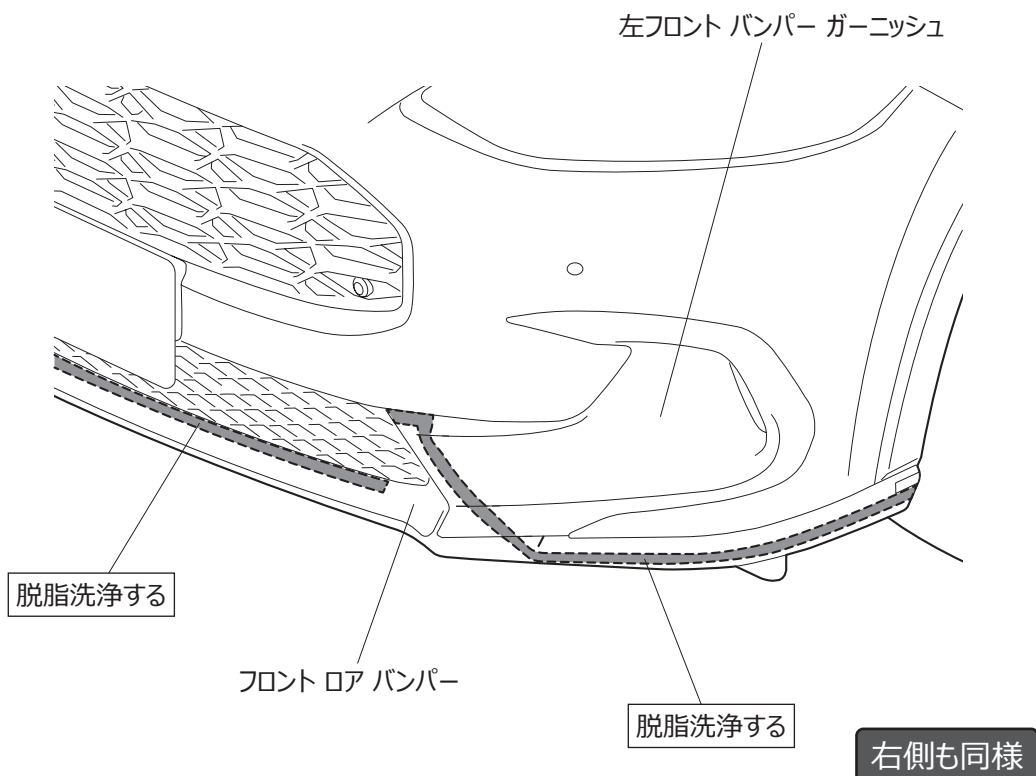
- PACプライマーは付属の説明書に従い取り扱うこと。
- 塗装面にはみ出さないように注意すること。



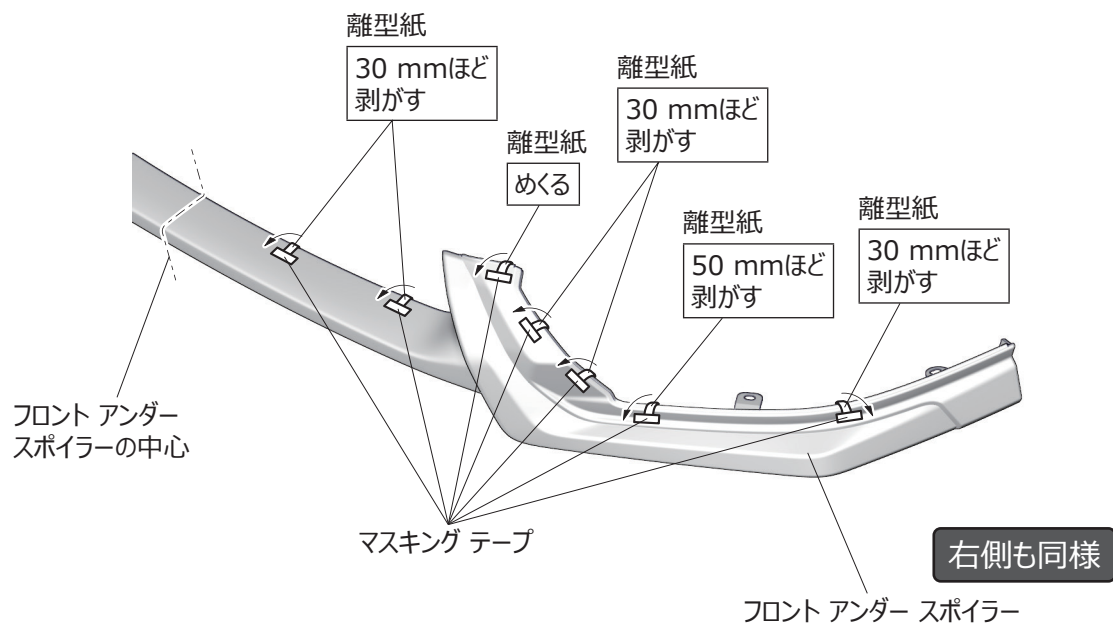
### 38. マスキング テープ（養生用マーキング）を剥がす。

手順40へ

### 39. フロント ロア バンパーと左フロント バンパー ガーニッシュを脱脂洗浄する。

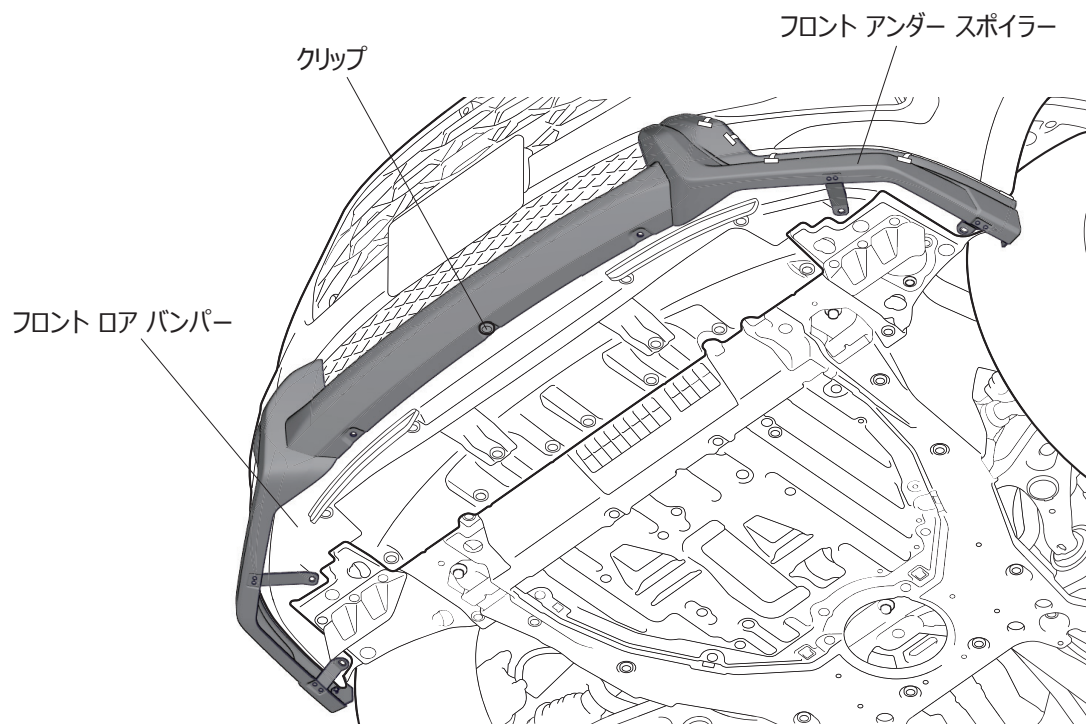


### 40. フロント アンダー スポイラーの離型紙を仮留めする。

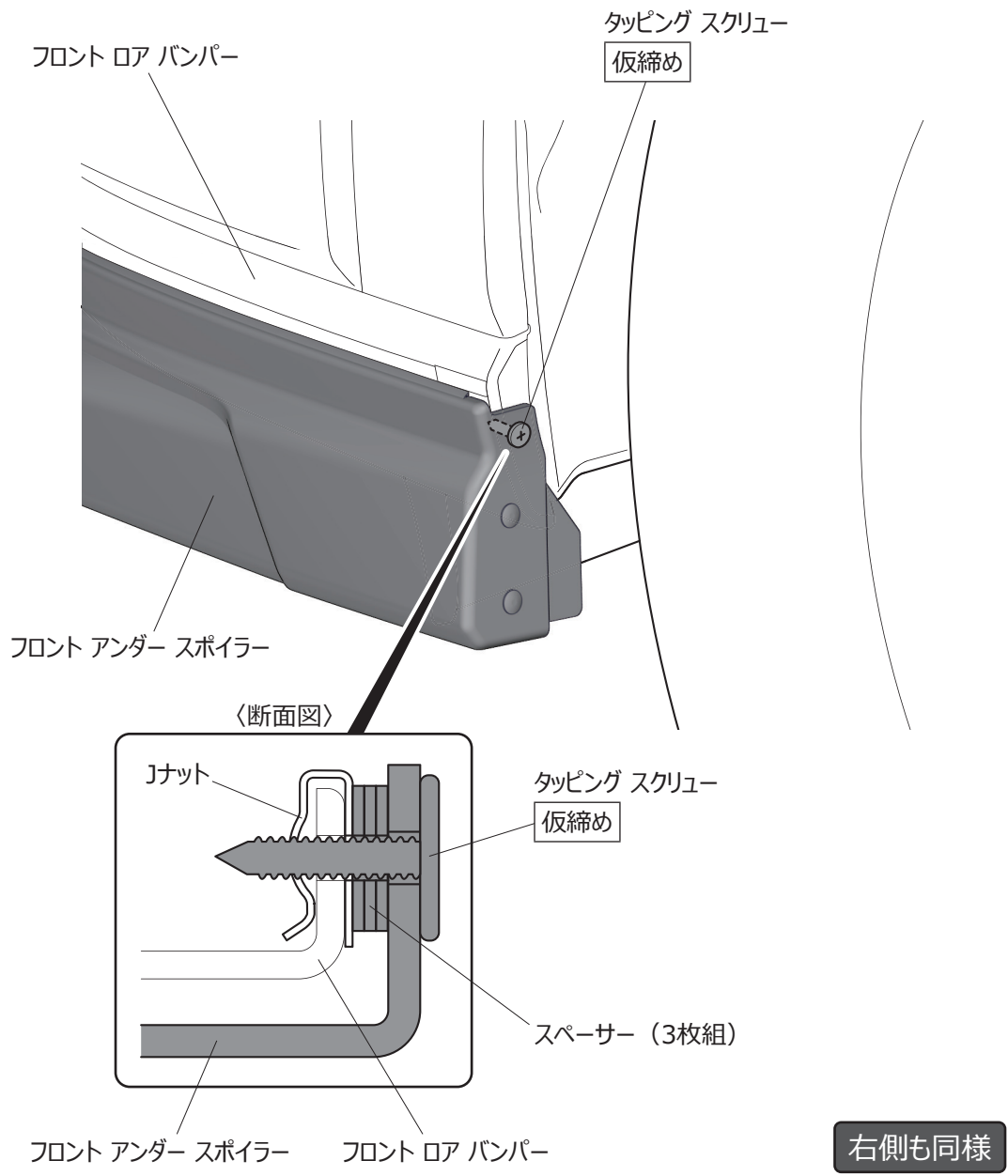


## 41. フロント アンダー スポイラーをフロント ロア バンパーに仮固定する。

〈下面図〉



## 42. フロント アンダー スポイラーをフロント ロア バンパーに仮固定する。

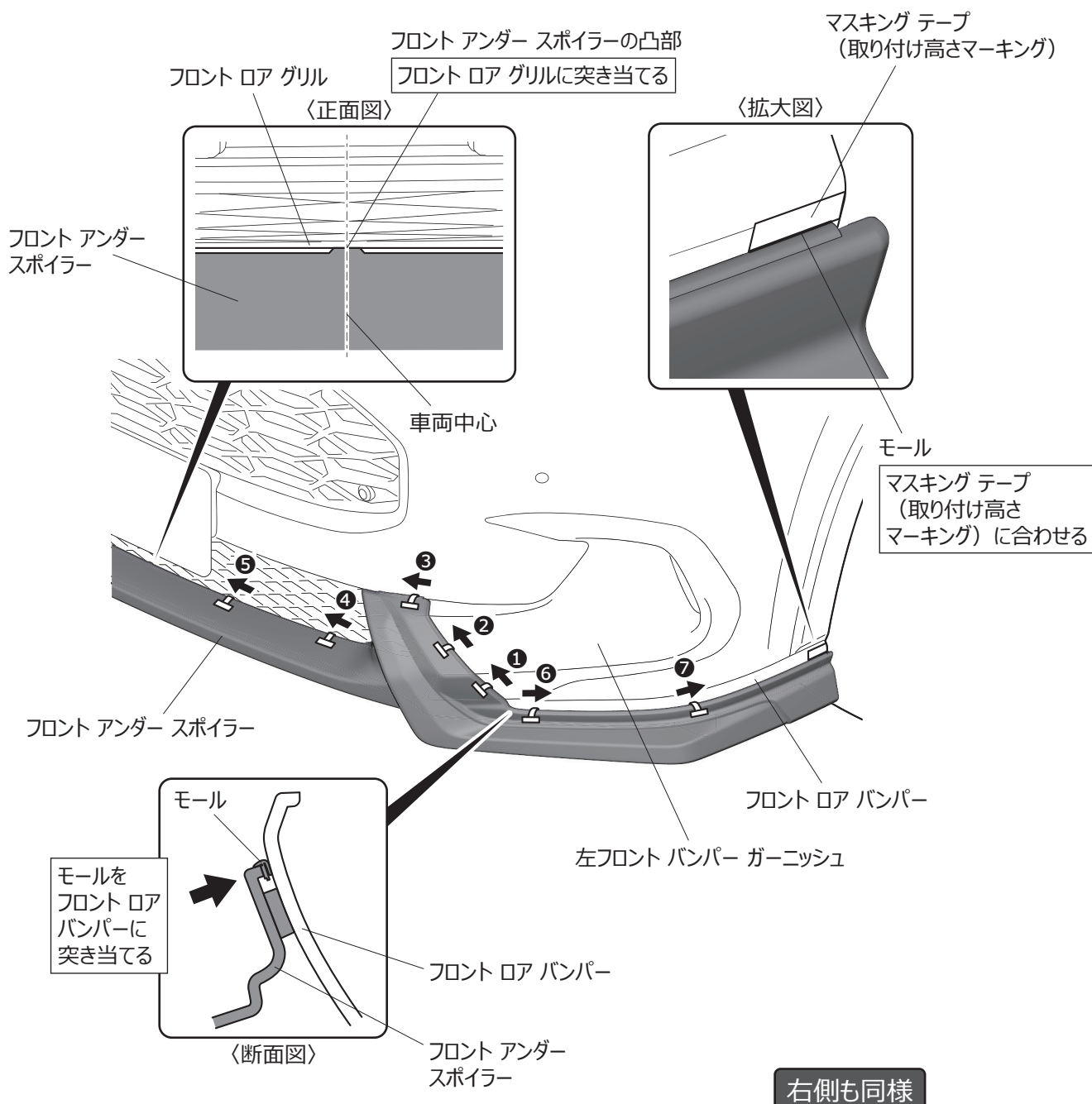


43. フロント アンダー スポイラーの取り付け位置を確認する。

44. フロント アンダー スポイラーをフロント ロア バンパーと左フロント バンパー ガーニッシュに圧着する。

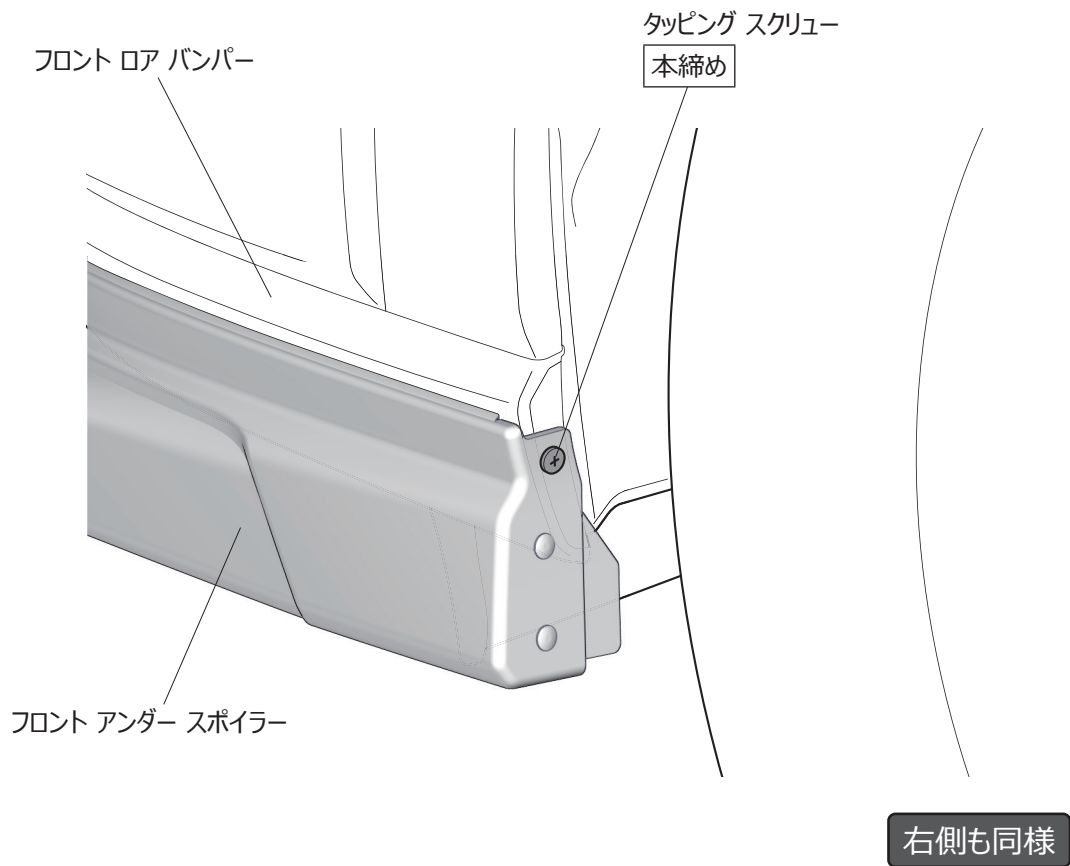
### アドバイス

- ・ 接着力を向上させるため、両面テープ貼り付け時には作業環境温度が20℃以上の状態で行い、温度が低いときには、両面テープまたはボディをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。その際、部分的に温め過ぎると熱変形する可能性があるため注意すること。
- ・ 図に示す方向および順番で離型紙を剥がし、圧着すること。
- ・ スポイラーの浮きや剥がれの原因となるため、両面テープの圧着作業は十分に行うこと。



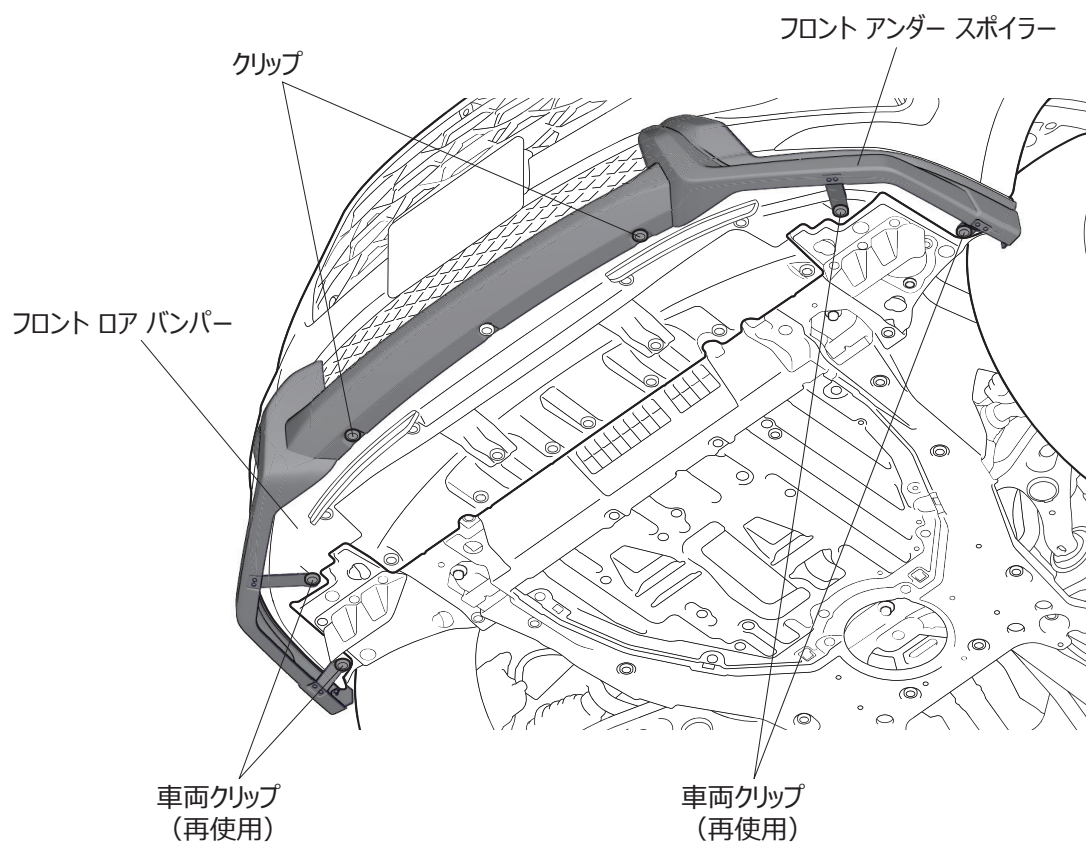
45. マスキング テープ (取り付け高さマーキング) を剥がす。

## 46. フロント アンダー スポイラーをフロント ロア バンパーに固定する。

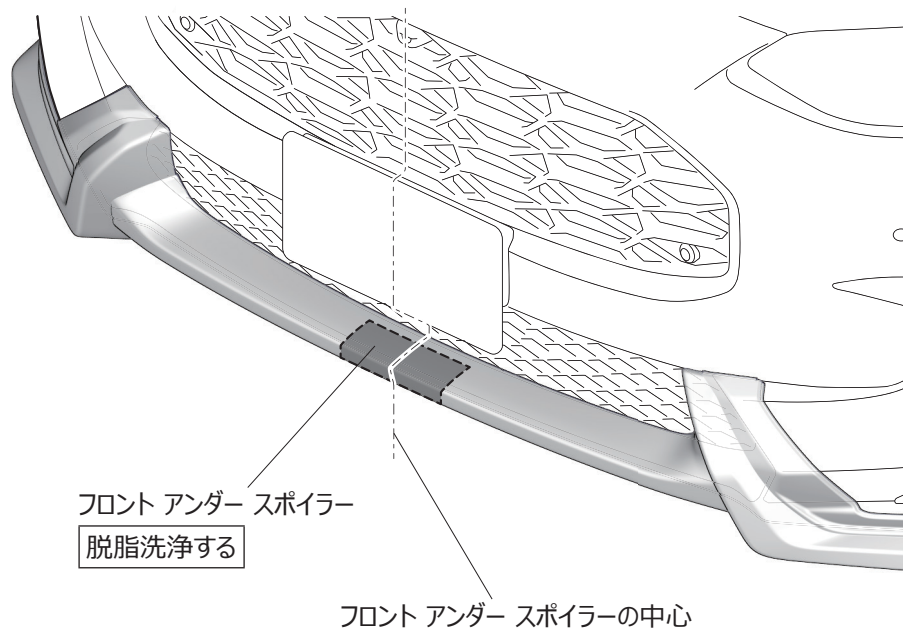


## 47. フロント アンダー スポイラーをフロント ロア バンパーに固定する。

〈下面図〉



## 48. フロント アンダー スポイラーを脱脂洗浄する。

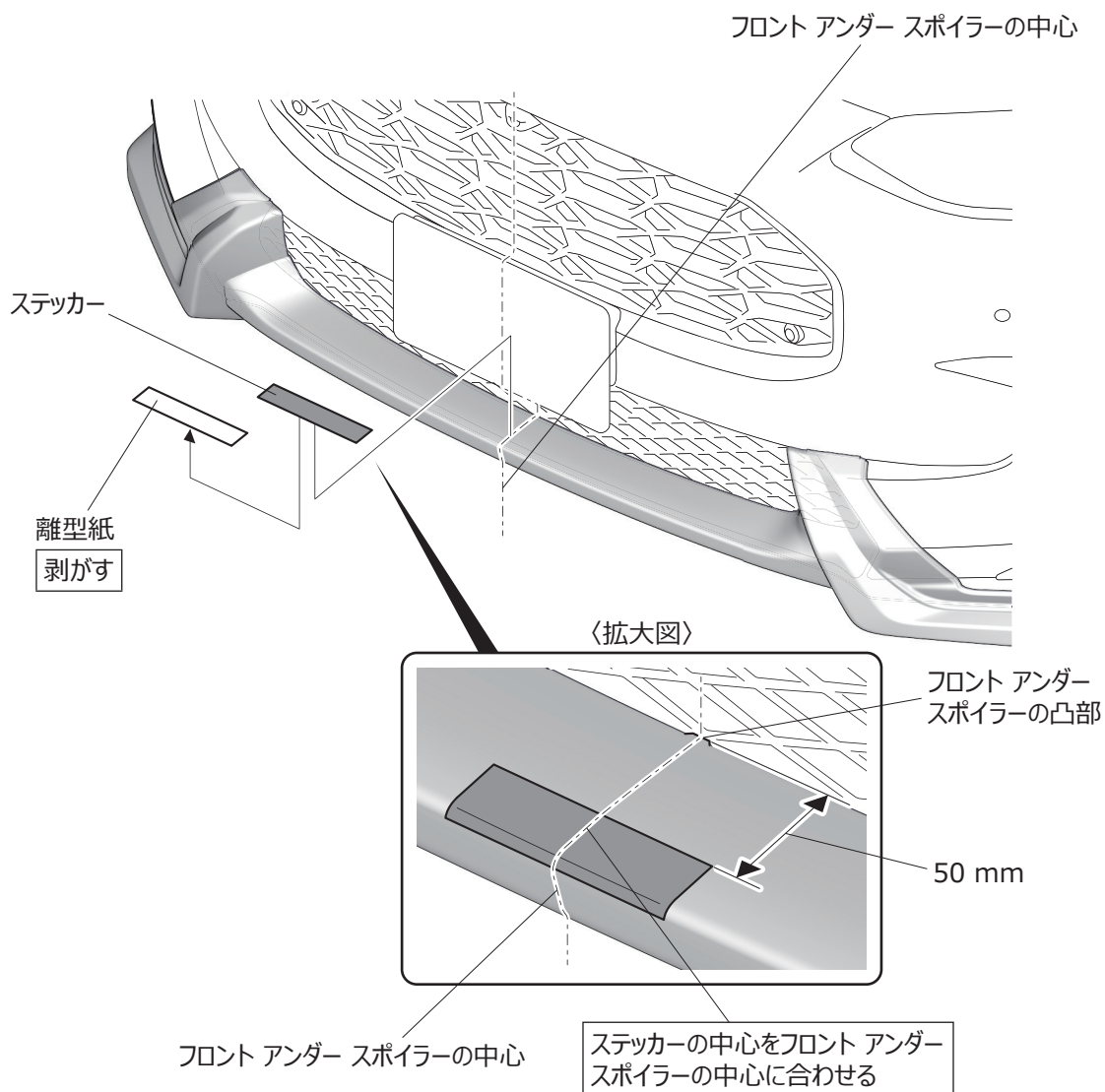


49. ステッカーをフロント アンダー スポイラーに貼り付ける。

50. ステッカーを圧着する。

### アドバイス

- ・ スキージ（へら）を使用し、気泡が入らないように圧着すること。
- ・ スキージ（へら）で製品表面に傷を付けないよう注意すること。
- ・ 夏季、気温が高い場合（30℃以上）での作業は、ステッカーの接着不良の原因となる恐れがあるため注意すること。



51. アプリケーション フィルムを剥がす。

52. 取り付け状態に不良がないことを確認する。

53. 車両をリフト ダウンまたはジャッキ ダウンする。